

春の永代経のご案内

長善寺

今年は、例年よりずっと早く咲いた桜が見事な咲きっぷりを見せてくれました。一番最初に見た桜は感激が大きい気がします。ところが高鷲では咲くのがずっと後なので桜を見ても感動が薄くなるのです。桜は下の方からやってきて、山の方へと去っていきます。そこにいる限りちゃんとやって来てくれるのです。

上の写真はキクザキイチゲの花です。庭に可憐に咲いていたので母に「なんという名前だと聞くと、「登さんが持ってきてくれたけど名前は忘れた」と言います。でも、あとからキクザキイチゲだと教えてくれました。どうしてわかったのと聞くと日記を見たと言います。

思わぬところで登さんと出会うことができました。きっと二十年以上前の日記だと思うのですが、この花をもらったことがよほどうれしかったのでしよう。



永代経は先立たれた方たちを偲ぶとともにその恩を思い、この短い生を先人と値遇し、仏さまと値遇できた法縁を喜ぶ法会です。今回も一席しかお勤めできませんが、皆様とご一緒に心から務めさせていただきます。称名

一、日時 令和三年 四月二十四日（土）

一時半より お勤め 法話自坊にて

正信偈念仏・和讃・法話「ご先祖になる」

一、お斎はありません。マスクの着用をお願いします。